

令和元年10月11日
総務課企画管理・文書グループ
担当 原田、木下
(内線) 3362、3363
(外線) 076-225-1231

令和元年度北方領土返還要求運動の実施について

- 1 北方領土返還要求県内市町キャラバン (出発式)
 - (1) 日時 令和元年10月15日 (火) 9時～9時20分
 - (2) 場所 県庁行政庁舎1階エントランスホール
(詳細は別記1のとおり)

- 2 北方領土返還要求街頭署名
 - (1) 日時 令和元年10月15日 (火) 12時～13時30分
 - (2) 場所 金沢地区 香林坊大和・アトリオ前
能登地区 アル・プラザ鹿島前
(詳細は別記2のとおり)

- 3 北方領土早期返還要求石川県民大会
 - (1) 日時 令和元年10月15日 (火) 14時～16時30分
 - (2) 場所 石川県地場産業振興センター (大ホール)
(詳細は別記3のとおり)

- 4 北方領土問題パネル展
 - (1) 日時 令和元年10月15日 (火) 13時～16時30分
 - (2) 場所 石川県地場産業振興センター (大ホール前)

1 北方領土返還要求県内市町キャラバン (出発式)

- 1 趣旨 我が国固有の領土である北方領土の早期返還を目指し、県民の総意を結集すべく、県内市町にキャラバン隊を派遣し、活発で幅広い啓発を図る。
- 2 主催 北方領土返還要求運動石川県民会議
会長 福村 章 (石川県議会議長)
- 3 後援 内閣府北方対策本部
- 4 日時 令和元年10月15日(火) 9時～9時20分
- 5 場所 県庁行政庁舎1階エントランスホール
- 6 出発式の概要
 - (1) 激励のことば
 - (2) メッセージの手渡し (会長より各隊長へ)
 - (3) 出発の挨拶 (能登コース隊長)
- 7 キャラバン隊
 - (1) 加賀コース
隊員 隊長以下6名
訪問先 4市1町 (金沢市、加賀市、小松市、能美市、川北町)
 - (2) 能登コース
隊員 隊長以下6名
訪問先 2市2町 (輪島市、志賀町、羽咋市、宝達志水町)
 - (3) キャラバン隊の構成
石川県民会議加盟団体から選出された代表にて構成
- 8 キャラバン隊の主な業務
 - (1) 北方領土の返還に関する街頭啓発
 - (2) 訪問市町長に対して、北方領土返還に関する県民会議会長からの要請文の伝達
 - (3) 訪問市町における北方領土返還署名簿の受け取り

2 北方領土返還要求街頭署名

- 1 趣旨 北方領土返還について、県民意識の高揚を図り、早期返還を図る。
- 2 主催 北方領土返還要求運動石川県民会議
会長 福村 章 (石川県議会議長)
- 3 日時 令和元年10月15日 (火) 12時～13時30分
- 4 場所 (県内2ヶ所で開催)
金沢地区 香林坊大和・アトリオ前
能登地区 アル・プラザ鹿島前
- 5 街頭署名参加者
北方領土返還要求運動石川県民会議加盟団体の職員等
金沢地区 12名 (予定)
能登地区 8名 (予定)
- 6 その他 北方領土早期返還要求石川県民大会会場においても署名台を設置

3 北方領土早期返還要求石川県民大会

- 1 趣 旨 北方領土返還要求運動が全国的に高まっている中で、石川県民の強い決意を内外に表明し、運動の一層の盛り上げを図る。
- 2 主 催 北方領土返還要求運動石川県民会議
会長 福村 章 (石川県議会議長)
独立行政法人 北方領土問題対策協会
- 3 後 援 内閣府北方対策本部
- 4 日 時 令和元年10月15日(火) 14時～16時30分
- 5 場 所 石川県地場産業振興センター(大ホール)
- 6 次 第
 - (1) 開会のことば
 - (2) 主催者あいさつ
 - (3) 来賓あいさつ
 - (4) メッセージの紹介
 - (5) 電報披露
 - (6) 経過報告
 - (7) 大会宣言
 - (8) 記念講演
演題 「最新日露情勢と平和条約へのアプローチ」
講師 神奈川大学特別招聘教授 しもとまい のぶお 下斗米 伸夫 氏
 - (9) キャラバン隊の報告
 - (10) 閉会のことば
- 7 その他
昭和56年12月に北方領土返還要求運動石川県民会議が発足し、昭和57年8月に第1回の大会を開催して以来、毎年開催し、今年が38回目である。

北方領土返還要求運動石川県民会議の概要

- 1 設 立 昭和56年12月19日
- 2 会 長 石川県議会議長
- 3 構成団体 29団体
石川県、石川県市長会、石川県町長会、石川県議会、石川県青年団協議会、石川県婦人団体協議会、日本労働組合総連合会、石川県連合会、石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、石川県農業協同組合中央会、石川県森林組合連合会、石川県漁業協同組合、公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区石川ブロック協議会、石川県市議会議長会、石川県町村議会議長会、一般社団法人石川県経営者協会、石川県中小企業団体中央会、一般社団法人金沢経済同友会、公益財団法人石川県消防協会、一般社団法人石川県郷友会、公益財団法人石川県老人クラブ連合会、一般財団法人石川県遺族連合会、石川県高等学校長協会、石川県小中学校長会、石川県PTA連合会、石川県高等学校PTA連合会、石川県公民館連合会、公益社団法人石川県隊友会、石川県少年団体協議会
- 4 そ の 他 北方領土問題対策協会の指導のもと、全国で県民会議の設置が進められ、現在、全都道府県で設立され活動を行っている。

(参考)

設立趣意書

国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島のいわゆる北方領土は、1855年(安政元年)2月7日に結ばれた下田条約に明記されているとおり、我が国固有の領土であり、その返還は日本国民の悲願として、また、日ソ両国の恒久平和のためにも早期復帰が強く望まれてきたところであります。

このため、政府においては、毎年2月7日を「北方領土の日」と決めるなどこの問題に対する認識と世論の喚起高揚を図り、もって全国民の総意を結集し今後の日ソ外交交渉に強く反映させようと、全国規模での北方領土返還要求運動を展開しております。

つきましては、本県においても今日まで熱心な啓発活動等が行われてきたところがありますが、今後この運動を更に拡大し、より効果的に推進するため、「北方領土返還要求運動石川県民会議」を設立することとしたものです。